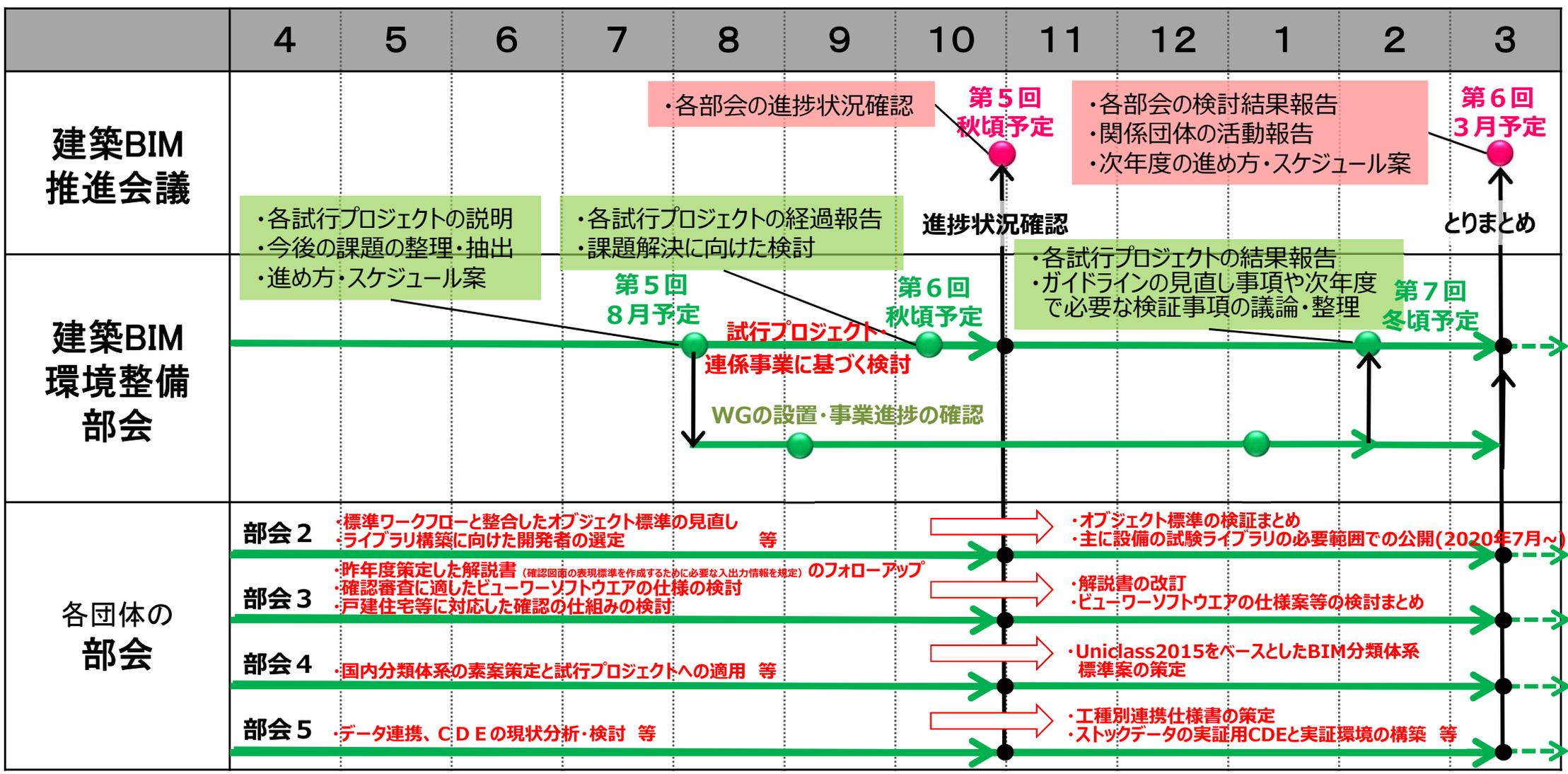


建築BIM推進会議・部会のスケジュール [令和2年度]

- ✓ 令和2年度は、官民が発注する実際のプロジェクトにおいて、「建築分野におけるBIM標準ワークフローとその活用方策に関するガイドライン（第1版）」に沿って試行的にBIMを導入し、コスト削減・生産性向上等のメリットの定量的把握・検証や、運用上の課題抽出を行う。
- ✓ 建築BIM環境整備部会では、これら試行プロジェクトにおける検証の経過や結果について共有・議論し、今後のガイドライン改訂に向けた検討を進める。また、連携事業についても検証の経過や結果について共有・議論を行う（進捗の確認等のためWGを設置）。
- ✓ 建築BIM推進会議は、引き続き各部会の進捗状況の確認及び検討結果の共有、関係団体の活動状況の共有を図る場として活用。



成長戦略フォローアップ (R2.7.17閣議決定)

6. 個別分野の取組

(2) 新たに講ずべき具体的施策

iv) 次世代インフラ

① インフラ分野の生産性向上、防災・交通・物流・都市の課題解決

ア) インフラの整備・維持管理

- ・ 《前略》官民が発注する建築設計・工事に試行的にBIMを導入し、効果検証や運用上の課題抽出等、BIMの普及に向けた方策の検討を進める。また、BIMによる建築確認申請の普及に向けて、指定確認検査機関による確認申請の電子化対応の支援等を行うとともに、特定行政庁による電子化対応に向けた検討を進める。

○ 建築分野における現時点のBIMの活用・普及状況を確認するため、今後下記の通り、アンケートによる実態調査を検討しておりますので、ご協力をお願いします。

・調査内容・趣旨:

BIMの活用・普及状況、普及に向けた課題等の把握。(アンケート調査)

・調査実施時期:

概ね1か月程度を予定

・調査協力をお願いする団体:

本部会にご参加いただいている、下記の団体の会員にご協力をお願いする予定。

➤ 設計関係団体(7団体)

(公社)日本建築士会連合会、(一社)日本建築士事務所協会連合会、(公社)日本建築家協会、
(一社)日本建築構造技術者協会、(一社)日本設備設計事務所協会連合会、(一社)建築設備技術者協会、
(公社)日本建築積算協会

➤ 施工関係団体(4団体)

(一社)日本建設業連合会、(一社)全国建設業協会、(一社)日本空調衛生工事業協会、(一社)日本電設工業協会

➤ 維持管理・発注者関係団体等(2団体)

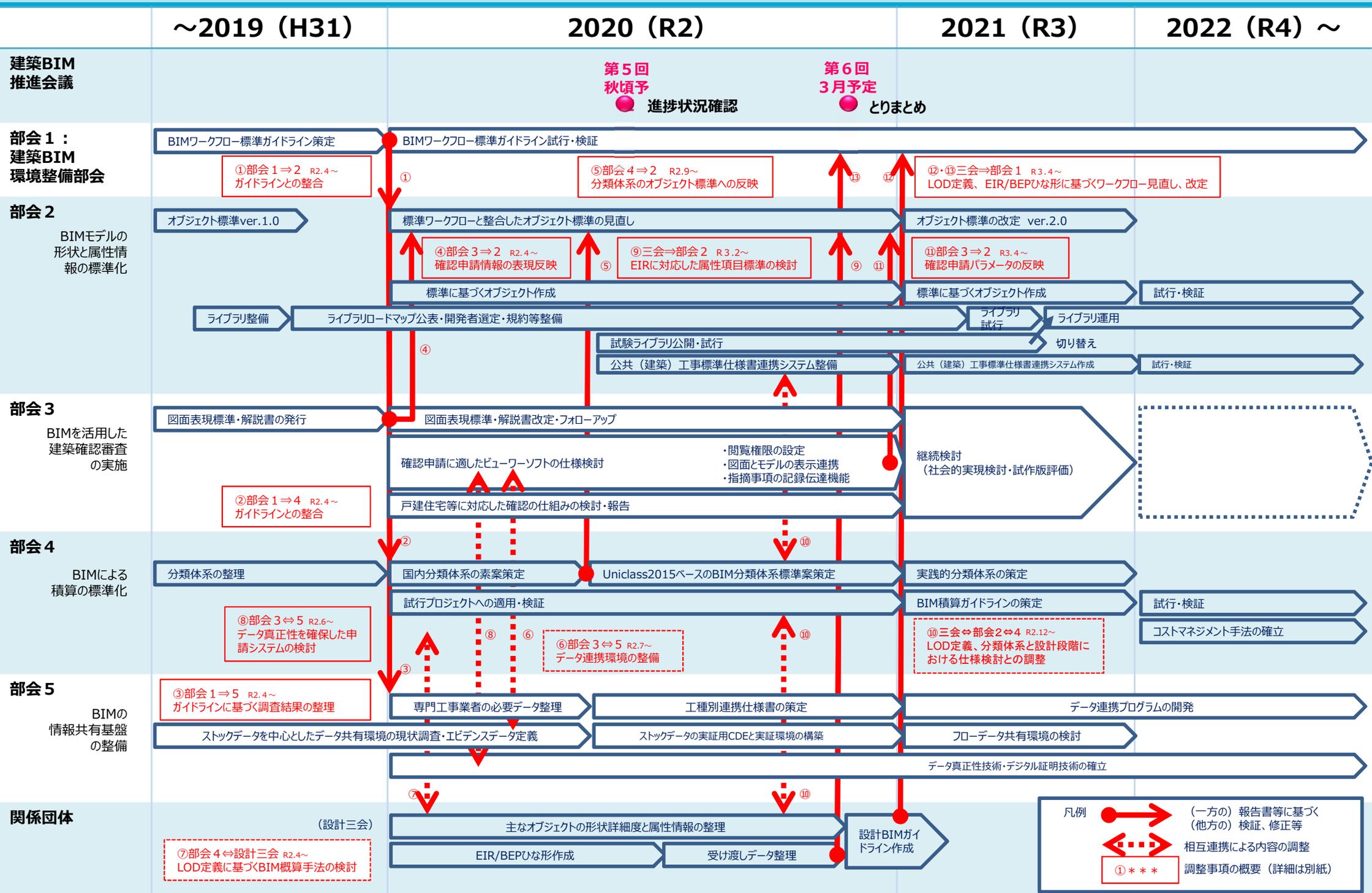
(一社)住宅生産団体連合会、(公社)日本ファシリティマネジメント協会

※(参考)前回調査

・調査実施時期:平成29年12月～平成30年2月

・調査協力団体:(公社)日本建築士会連合会、(一社)日本建築士事務所協会連合会、
(公社)日本建築家協会、(一社)日本設備設計事務所協会連合会、(一社)日本建設業連合会、
(一社)日本空調衛生工事業協会、(一社)日本電設工業協会

建築BIM推進会議 部会連携のスケジュール(令和2年6月時点)



項目	内容	対応者	想定対応時期
①部会1⇒2 ガイドラインとの整合	建築分野におけるBIMの標準ワークフローとその活用方策に関するガイドライン(第1版)(以下、BIMガイドライン)との整合を図り、オブジェクト標準の見直しを行う。	部会2	2020(R2).4~
②部会1⇒4 ガイドラインとの整合	BIMガイドラインとの整合を図り、分類体系の見直しを行う。	部会4	2020(R2).4~
③部会1⇒5 ガイドラインに基づく調査結果の整理	BIMガイドラインの内容に基づき、調査結果の整理を行う。	部会5	2020(R2).4~
④部会3⇒2 確認申請情報の表現反映	確認図面の表現標準および解説書に基づき、オブジェクト標準の見直し、改定を行う。	部会2	2020(R2).4~
⑤部会4⇒2 分類体系のオブジェクト標準への反映	分類体系の検討内容をオブジェクト標準に反映する。	部会2	2020(R2).9~
⑥部会3⇒5 データ連携環境の整備	確認申請におけるデータ連携環境について、要望事項と技術的課題を整理し、対応方針の策定を行う。	部会3・5	2020(R2).7~
⑦部会4⇔設計三会 LOD定義に基づくBIM概算法の検討	基本計画、基本設計のステージで概算精度を高めるためのBIMデータの形状と情報に対する役割と責任の整理	部会4・三会	2020(R2).4~
⑧部会3⇒5 データ真正性を確保した申請システムの検討	⑥に関連し、データ連携環境の構築とともに、データの真正性を確保した申請システムについて検討する。	部会3・5	2020(R2).6~
⑨三会⇒部会2 EIRに対応した属性項目標準の検討	EIRとBEPのひな型に対応した属性項目をオブジェクト標準に反映する。	部会2	2021(R3).2~
⑩三会⇔部会5⇔4 LOD定義、分類体系と設計段階における仕様検討との調整	設計段階における形状詳細度と属性情報量の段階的な定義について整理する。	部会4・5・三会	2020(R2).12~
⑪部会3⇒2 確認申請パラメータの反映	確認申請ビューワに表現するパラメータをオブジェクト標準の標準パラメータに追加する。	部会2	2021(R3).4~
⑫三会⇒部会1 LOD定義に基づくワークフロー見直し、改定	BIM標準ワークフローのステージ毎での形状詳細度、属性情報量の検討内容に基づき、BIMの標準ワークフローの見直し、BIMガイドラインの改定を行う。	部会1	2021(R3).4~
⑬三会⇒部会1 EIR/BEPひな形に基づくワークフロー見直し、改定	EIR/BEPひな形に基づき、BIMの標準ワークフローの見直し、BIMガイドラインの改定を行う。	部会1	2021(R3).4~